

- 1 大日本帝国憲法において、統治権の総攬者とされたのは誰？
① 天皇 ② 摂政 ③ 内大臣 ④ 枢密顧問官 ☐ ☐
- 2 憲法改正の発議後、国民が最終的な賛否を決定するために行われる手続きを何という？
① 総選挙 ② 国民投票 ③ 最高裁判所裁判官国民審査 ④ 地方特別住民投票 ☐ ☐
- 3 憲法に反する法律や命令を無効とする、日本国憲法の性質を何という？
① 法律 ② 省令 ③ 最高法規 ④ 政令 ☐ ☐
- 4 国家権力の暴走を防ぐために、政治を行う者も法に従わなければならないという考えを何という？
① 法律 ② 法の支配 ③ 条約 ④ 命令 ☐ ☐
- 5 法律や行政処分が憲法に違反していないかを裁判所が審査し、判断を下す権利を何という？
① 違憲審査権 ② 立法権 ③ 司法権 ④ 行政権 ☐ ☐
- 6 天皇が行う国事行為に対して必要とされる、内閣からの政治的な責任を伴う手続きを何という？
① 助言と承認 ② 国会の同意 ③ 天皇の認証 ④ 内閣の責任 ☐ ☐
- 7 平和主義を維持するために、国際連合を中心として加盟国が協力して平和を守る仕組みを何という？
① 集団安全保障 ② 集団的自衛権 ③ 日米安全保障条約 ④ 個別的自衛権 ☐ ☐
- 8 天皇が国事行為として任命し、内閣の首長として行政権を統括する役職を何という？
① 衆議院議長 ② 参議院議長 ③ 内閣総理大臣 ④ 最高裁判所長官 ☐ ☐
- 9 法律や条約、政令などが成立したことを国民に広く知らせるために、天皇が行う国事行為を何という？
① 任命 ② 指名 ③ 公布 ④ 批准 ☐ ☐
- 10 社会の変化に伴い、良好な環境で生活する権利として裁判などで主張されるようになった新しい人権を何という？
① 勤労の権利 ② 生存権 ③ 環境権 ④ 教育を受ける権利 ☐ ☐
- 11 日本国憲法において、政治の最終的な決定権が国民にあるとする原理を何という？
① 基本的人権の尊重 ② 平和主義 ③ 国民主権 ④ 権力分立 ☐ ☐
- 12 国民が国政に参加する最も重要な手段として、国民が代表者を選ぶ仕組みを何という？
① 選挙 ② 国民審査 ③ リコール ④ 直接請求 ☐ ☐
- 13 日本が自らを守るための必要最小限度の実力組織として保持している組織を何という？
① 国際協力隊 ② 国連平和維持軍 ③ 自衛隊 ④ 治安維持法 ☐ ☐
- 14 日本国憲法第9条が禁じる戦力には当たらないとする政府見解に基づき、自衛のための必要最小限度の実力組織として運用されている組織を何という？
① 保安隊 ② 警察予備隊 ③ 防衛省 ④ 自衛隊 ☐ ☐
- 15 他人の人権との衝突を防ぐために、個人の自由や権利が制限される根拠となる考え方を何という？
① プライバシーの権利 ② 幸福追求権 ③ 知る権利 ④ 公共の福祉 ☐ ☐

